

セッソ・マット (1973)

SESSOMATTO

HOW FUNNY CAN SEX BE? [米]

メディア 映画

ジャンル コメディ エロティック

製作国 イタリア

時間 116分

初公開日 2005/08/20

公開情報 日本スカイウェイN.S.W.

【解説】

1973年に本国イタリアでスマッシュ・ヒットした全9編のオムニバス・セックス・コメディ。「青い体験」のラウラ・アントネッリとイタリアを代表するセクシー男優ジャンカルロ・ジャンニーニが多彩なキャラクターに扮し、様々なシチュエーションの中、おしゃれでナンセンスなエロティック・ストーリーが展開する。監督は「ナポリと女と泥棒たち」のディノ・リージ。日本では2004年12月にDVD発売され、2005年8月に劇場初公開が実現。

「奥様8時です」――朝の8時になっても起きず忠実な召使いに美しい裸体を晒すマダムの密かな楽しみとは…。「二人と掘って立て小屋」――貧乏で子沢山な掘って立て小屋住まいの夫婦はいつも罵り合っているのだが…。「決して遅すぎはしない」――老女と呼べそうな年上にしか興味を示さないその男は、ある時、ついに意中の老婦人をモノにするが…。「ハネムーン」――新婚旅行でヴェネチアにやって来たアツアツカップル。ところ構わず盛り上がる2人だったが、いざ肝心の夜に思いがけない事態が…。ほか全9編のオムニバス。

【クレジット】

監督	ディノ・リージ	Dino Risi
脚本	ルッジェロ・マッカリ	Ruggero Maccari
	ディノ・リージ	Dino Risi
撮影	アルフィオ・コンチーニ	Alfio Contini
音楽	アルマンド・トロヴァヨール	Armando Trovajoli
出演	ジャンカルロ・ジャンニーニ	Giancarlo Giannini
	ラウラ・アントネッリ	Laura Antonelli
	アルベルト・リオネロ	Alberto Lionello
	デュリオ・デル・プレト	Duilio Del Prete
	パオラ・ボルボーニ	Paola Borboni